

【参考】特特推進費配分事業の主な成果(ストック効果)

河道掘削により、浸水被害が軽減されるとともに、大豆の収穫量増に寄与

事業名：十勝川直轄河川改修事業
(札内地区)

事業主体：国土交通省

推進費配分額：事業費 150百万円
国費 150百万円

推進費配分内容：河道掘削

テーマ：

「国家的規模の災害に備えた機能分散や
体制の整備」を支える社会資本整備の推進

(平成27年度実施)

要求時想定していた事業効果

河道断面の拡大により、出水時の水位を低減することで、幕別町市街地、国道38号、優良農地の浸水被害が軽減され、地域住民の生命・財産が守られ、安全・安心が確保されることから、災害時の主要幹線道路の確保、農作物の安定供給や収量確保が図られる。

事業完了後の主な成果

H28. 8月低気圧の出水時にも、当該地区の家屋1,700戸・周辺地域1100haの浸水被害が軽減され、地域住民の安全・安心が確保された。また、幕別町では大豆収穫量が増加する結果となり、地域の農作物の安定生産に寄与した。



河道掘削状況

農業用排水路の整備により、ほ場の排水不良が解消され、玉ねぎの収穫量増に寄与

事業名：農業基盤整備促進事業
(岩見沢地区)

事業主体：岩見沢市

推進費配分額：事業費 42.0百万円
国費 23.1百万円

推進費配分内容：農業用排水路整備

テーマ：

「生活空間の維持・発展」
を支える社会資本整備の推進

(平成28年度実施)

要求時想定していた事業効果

農業用排水路の整備により、ほ場の排水不良が解消され、高収益作物である玉ねぎを作付けすることが可能となり、安定生産が図られる。

事業完了後の主な成果

排水不良を解消することで、10.0haのほ場において高収益である玉ねぎの生産が可能となった。岩見沢市では、平成29年度の玉ねぎ収穫量が、事業実施年度(平成28年度)と比較して20%増加するなど安定生産が図られており、本事業は同市の推進する高収益作物の生産拡大に寄与した。



玉ねぎの収穫状況